

令和7年度 第2回 地ケアつながりプロジェクト Team SUGE 交流会 開催レポート

開催日時

令和8年3月10日(火)

14時00分～16時00分

会場 | メディカルホーム

ボンセジュール稲田堤

参加者 | 26名

プロジェクトの目標

- ① 「活動団体の『困り事・心配事』を共有・把握すること」
- ② 「地域資源を把握し、新たなつながり、新たな取組が生まれる環境・きっかけづくり」
- ③ 「支え合いの地域づくりの体制・しくみを形成」

次第

1 オリエンテーション

- ・本プロジェクトの目的
- ・新規参加団体のご紹介
- ・新しく生まれた地ケ算の紹介
- ・活動見学会の報告

2 第1部:企画部会からの提案

3 第2部:菅のまちの「ヒト・モノ・コト」を 共有しよう！

(1)地域活動をしている方々を

ご紹介します！

(2)地域資源の情報をみんなで共有しよう！

4 第3部:まとめ

- ・次回の活動見学会について
- ・ヒト・モノ・コトブックへの掲載について
- ・集合写真 アンケート記入

5 第4部:施設見学ツアー&団体親睦会

(※自由参加)

- ・メディカルホームボンセジュール稲田堤
施設見学ツアー
- ・本日をきっかけに新たな人とつながろう！

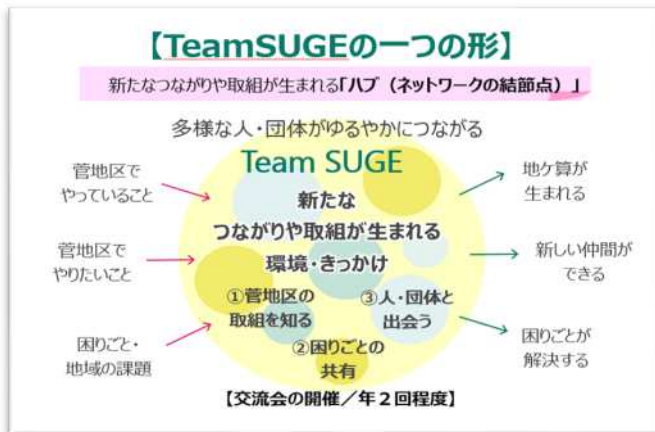


1 オリエンテーション

本プロジェクトの背景や目標、これまでの取組内容と、これからの方向性について事務局から説明を行いました。

令和4年度から始動した本プロジェクトは、地域の困り事・心配事を踏まえ地域資源を掛け合わせる「地ヶ算」の取組を推進し、様々な地域活動のきっかけを創出してきました。

今後のTeamSUGEが目指す姿としては、様々な人・団体がゆるやかにつながる「ハブ(ネットワークの結節点)」のような役割を目的にしたいと説明しました。



※「地ヶ算」とは、地域資源を掛け合わせて新たな取組を生み出す・豊かにする考え方です。「地域包括ケアシステム」と「かけ算」を掛け合わせた、本プロジェクトで生まれた造語です

新規参加団体の紹介

今回、新たにTeamSUGEメンバーに加わっていただいた団体様に、活動紹介をしていただきました。

1 メディカルホーム
ボンセジュール稲田堤
ホーム長 今泉 遥氏

2 地域相談支援センター
いろはにこんぺいとう
管理者 山中 幸氏



新しく生まれた地ケ算の紹介

前回の交流会以降、新しく生まれた地ケ算についてご紹介させていただきました。

すげのえんがわ

地ケ算メンバー マチノパズル × ホームステーション稲田堤
× ヒューマンライフケア多摩の宿(川崎市生活支援コーディネーター) × 地域包括支援センター菅の里 × 地域ケア推進課
日程 令和7年10月15日
場所 ホームステーション稲田堤
内容 赤ちゃんから高齢者まで誰でも来られる多世代交流の場
健康麻雀などの遊び、飲食可能で自由に過ごせる



TeamSUGE認知症サポーター養成講座

地ケ算メンバー ヒューマンライフケア多摩の宿(川崎市生活支援コーディネーター) × ホームステーション稲田堤 × マチノパズル × 地域包括支援センター菅の里 × 地域支援課 × 地域ケア推進課
日程 令和7年10月29日(水)
場所 ホームステーション稲田堤
内容 菅地区にお住まいの方、TeamSUGEメンバーを対象とした認知症サポーター養成講座



多世代交流のおしゃべりサロン in 菅いこいの家

地ケ算メンバー 多摩区社会福祉協議会 × マチノパズル
日程 令和7年12月1日
場所 菅いこいの家
内容 いこいの家利用者と、乳幼児の親子と一緒に交流する多世代交流企画。紙芝居、わらべうたの実演など、様々な世代が楽しめる内容を演出



第一生命保険株式会社での認知症サポーター養成講座

地ケ算メンバー 第一生命保険株式会社 × 地域支援課
日程 令和8年1月21日、28日
場所 多摩区役所
内容 第一生命保険株式会社の従業員(営業を担当されている方)を対象とした認知症サポーター養成講座



南菅元気プロジェクト発表会

地ケ算メンバー ヒューマンライフケア株式会社
× 南菅小学校 × 地域ケア推進課
日程 令和8年1月29日
場所 南菅小学校体育館
内容 南菅小学校3年生が総合的な学習の授業で取り組んだ、健康・福祉や、住み続けられるまちづくりに関する探求学習の成果を発表



TeamSUGE活動見学会の報告

令和7年9月以降に実施した「活動見学会」についてご報告しました。



活動見学会とは？

団体間の交流を促進するため、月に1回程度、プロジェクトメンバーの活動を見学する見学会の事です。

第4回 ヒューマンオレンジカフェ

令和7年9月8日

場所

多摩スポーツセンター

参加人数

3団体5名様
区職員2名

概要

認知症や障害があってもなくても安心して暮らし続けられる“共生の地域づくり”を目的としたカフェ



第5回 すげのえんがわ

令和7年10月15日

場所

ホームステーション
稲田堤

参加人数

3団体3名様
区職員2名

概要

多世代が交流できる
コミュニティスペース
予約不要・入場無料で
自由な時間を過ごす
ことができる



第1部 企画部会からの提案

第1部では、「企画部会からの提案」として、ホームステーション稲田堤施設長の臼井氏から、「TeamSUGEヒト・モノ・コトブック」についてお話していただきました。

「TeamSUGEヒト・モノ・コトブック」とは？

菅地区における人材、場所、広報などの地域資源に関する情報を、多くの方に知っていただくことを目的として作成したブックです。

(令和7年度～作成開始)



ホームステーション稲田堤
施設長 臼井氏

活用例(例えば、こんな時に使えます)

- ・施設で出し物をしてくれる人を呼びたい
- ・発表会の開催のために使える広いスペースを探したい
- ・イベントを周知するためにチラシを配架したい



- ・得意なことを活かして役に立ちたい
- ・団体の強みをもっと周知したい
- ・地域の方に自分の活動を知ってもらいたい



「TeamSUGEヒト・モノ・コトブック」を作成し、運用する中で見えてきた以下の課題に対応するため、今後、3つの対応策を検討していることをご説明いただき、第2部“菅のまちの「ヒト・モノ・コト」を共有しよう！”への導入を行っていただきました。

新たに見えてきた課題

- ①掲載する情報が増えない
- ②十分に活用できていない
- ③周知する方法が少ない



課題に対応するため、今後の展開

- ①「すげタウンブック～ヒト・モノ・コトブック～」へ名称変更
- ②ラミネート加工したシートを作成し、TeamSUGE加入団体の活動場所に配置
- ③ブックのデータを区ホームページで一部公開する(利用条件をTeamSUGEプロジェクトへの加入とし、入会申込フォームを作成する)。

第2部 菅のまちの「ヒト・モノ・コト」を共有しよう！

第2部では、「TeamSUGEヒト・モノ・コトブック」に掲載できるような“菅のまちの地域資源情報”を共有することを目的として、地域活動をしている方々のご紹介及び、グループワークを行いました。

(1)地域活動をしている方々をご紹介します！

まずは、実際に「ヒト・モノ・コトブック」に掲載されている方について知っていただき、参加者の皆様にイメージを共有していただくため、地域活動をされている方々(2団体)にご登壇いただきました。ご紹介は、第1部に引き続き、ホームステーション稲田堤施設長の臼井氏から行っていただきました。

1 マチノパズル音楽部



ピアノ・フルートの音色に合わせ、参加者全員で「花」(滝廉太郎)を合唱

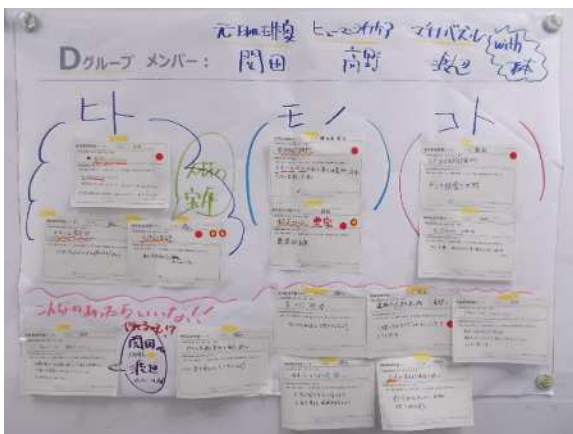
2 元珈琲家



地域活動に参加することになったきっかけをお話いただいた後、参加者全員にミルクティーをご提供

(2)地域資源の情報をみんなで共有しよう！

続いて、実演をご覧いただきながら浮かんだアイデア(知っている菅のまちの地域資源情報)を共有するため、「地域資源情報シート」を使ったグループワークを行いました。人材・場所など、貴重な地域資源の情報を多数、共有することができました。



グループ内のシール投票で「イチオシ」を決めた後、全体で共有を行いました。

地域資源情報シートのアイデア(抜粋) 1/2

記入していただいた地域資源情報シートの総数は合計67枚！

ここでは、どんなアイデアが共有されたのか、一部抜粋してご紹介します。

※個人・団体の特定を防ぐため、一部の表現を変更しています。

※記入していただいた全シートの内容は事務局でとりまとめ、プロジェクトメンバーの皆様へ後日共有します。



■ 人材 (合計40)

子供～高齢者向けに歌を披露
したりイベントの司会ができる



俳句を一緒に作ったり
句会を開いたりできる



英語が得意で学習支援の
ボランティアをしている



昔話・わらべうたを披露し
みんなと一緒に楽しむ



グループで歌謡ショーを
やってくれる



お菓子作りの名人



マジックショーができる



折り紙・手芸・絵手紙を
教えてくれる



カメラが得意で写真・動画の
作成を手伝ってくれる



畑作りに詳しい方が
育て方を教えてくれる



フラダンスのショーを披露
見るだけでなく一緒に楽しめる



交通ルールや防犯に関する
講話ができる



地域資源情報シートアイデア(抜粋) 2/2

■ 場所(合計7)

大ホール、カフェがあり、
会合などで利用可能



花壇をボランティアの方が整備
ガーデンパーティも可能



■ その他(合計13)

手作りの輪投げ・玉入れ・
おみこしなど貸し出し可能



コーヒーハンドドリップの
道具を貸し出し可能



近所にお住いの方が
畑作り用の道具を貸してくれる



ホールや食堂などのスペース
貸し出しの仲介ができる



第3部 まとめ

今後の取組について、事務局からお知らせをさせていただきました。

■ 「すげタウンブック～ヒト・モノ・コトブック～」への掲載について

地域資源情報シートを記入する際に、
「すげタウンブックへの掲載OK」
にチェックを入れていただいた方には、
後日、区役所からシート作成を
依頼させていただきます。



第4部 施設見学ツアー&団体親睦会 ※自由参加

メディカルホームボンセジュール稲田堤の施設見学ツアーを行った後、
団体様同士で自由に交流を深めていただく親睦会を行いました。



プロジェクト当日参加団体(人数)

【計26人】

	団体名	参加人数
1	ALSOKらいふケア株式会社	1人
2	社会福祉法人はぐるまの会 はぐるま共同作業所	1人
3	社会福祉法人徳心会 地域包括支援センター菅の里	1人
4	特別養護老人ホーム菅の里	1人
5	社会福祉法人読売光と愛の事業団	1人
6	社会福祉法人読売光と愛の事業団 よみうりランド花ハウス地域包括支援センター	2人
7	菅地区社会福祉協議会	1人
8	南菅こども文化センター	1人
9	菅こども文化センター	1人
10	メディカルホームボンセジュール稲田堤	1人
11	地域相談支援センターいろはにこんぺいとう	1人
12	ヒューマンライフケア株式会社 ヒューマンライフケア多摩の宿・多摩グループホーム/ヒューマンライフケア菅仙谷の宿・菅仙谷グループホーム	5人
13	マチノパズル	5人
14	ハナサクタマク	1人
15	元珈琲家	2人
16	多摩区役所道路公園センター協働・利活用推進担当	1人





地ケアつながりプロジェクト～TeamSUGE～
令和7年度第2回交流会開催レポート

発行：多摩区役所地域みまもり支援センター
地域ケア推進課／地域支援課 菅地区担当
TEL:044-935-3241
Mail:71keasui@city.kawasaki.jp